別紙様式第13号（第８条第３項）

施設園芸セーフティネット構築事業のうち省エネ加速化特例実施状況報告書

（令和〇事業年度）

住　所：　　　　　　　　　　　氏　名

第１　省エネ加速化特例実施状況

|  |  |
| --- | --- |
| 実施期間 | 令和〇事業年度～令和〇事業年度 |

１　当初目標

|  |  |
| --- | --- |
| ①省エネ機器導入前の温室加温面積 | **a** |
| ②省エネ機器導入前の燃料使用量（年間） | **L** |
| ③省エネ機器導入前の燃料使用量(10a当たり）（基準量）　②／①×10 | **L/10a** |
| ④経営する温室加温面積 | **a** |
| ⑤直近の燃料使用量（年間） | **L** |
| ⑥直近の燃料使用量（10a当たり）　⑤/④×10　 | **L/10a** |
| ⑦省エネ機器導入前から直近の削減率（③－⑥）/③ | **%** |
| ⑧目標使用量（10a当たり） | **L/10a** |
| ⑨削減率　　 （③－⑧）/③ | **%** |
| ⑩特例適用数量　　③×④×0.1×50% | **L** |

第２　省エネ加速化特例に関する目標の達成状況

（10a当たり燃料使用量を削減する目標）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 経営面積① | 年間（加温期間）燃料使用量実績⑧ | 10a当たりの燃料使用量実績⑨＝⑧／①×10 | 削減率⑩＝(③－⑨)/③×100 |
| 令和〇事業年度（１年目） | a | kL | kL/10a | ％ |
| 令和〇事業年度（２年目） | a | kL | kL/10a | ％ |
| 令和〇事業年度（３年目） | a | kL | kL/10a | ％ |

（注１）　「年間(加温期間)使用量実績」欄は、省エネ加速化特例取組計画に取り組んだ年度における使用量実績（小数点以下第１位を四捨五入）を記載する。

（注２）燃料使用量実績の合計欄には、灯油(L)に0.939を、LPガス(kg)に1.299を、LNG(㎥)に1.560を乗じて、それぞれをA重油使用量（L）に換算したもの（換算方法について、以下同様）とA重油使用量の合計を記載する。なお、それぞれの数値については小数点以下第１位を四捨五入する。

（単位生産量当たり燃料使用量を削減する目標）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 生産量① | 年間（加温期間）生産量実績⑧ | 1t当たりの燃料使用量実績⑨＝⑧／①×10 | 削減率⑩＝(③－⑨)/③×100 |
| 令和〇事業年度（１年目） | ｔ | kL | kL/ｔ | ％ |
| 令和〇事業年度（２年目） | ｔ | kL | kL/ｔ | ％ |
| 令和〇事業年度（３年目） | ｔ | kL | kL/ｔ | ％ |

（注１）｢年間(加温期間)生産量実績」欄は、省エネルギー等対策推進計画に取り組んだ年度における生産量実績（小数点以下第１位を四捨五入）を記載する。

（注２） 重量での把握が困難な場合は、単位を数量に変更して記載してもよいものとする。

（注３）　複数の品目を生産している場合は、作付け面積上位３品目（又は作付け面積で全体の７割に達するまでの品目）について、枠を追加して記載する。

備考（目標未達成の場合、考慮すべき事情や達成に向けた取組の方向性等）

|  |
| --- |
| 　　 |